



に い が た
県電だより



『慈光寺』

撮影場所・撮影日／五泉市蛭野 平成 29 年 8 月

【コメント】

慈光寺は霊峰白山の麓に座する曹洞宗の古刹です。創立年代は明らかではありませんが、古くから白山信仰の中心地であったと考えられています。応永10年(1403)頃、南北朝時代の武将、楠木正成の直孫である傑堂能勝禅師によって中興開山され、その後江戸時代には曹洞宗の越後四ヶ道場の一つとして繁栄しました。

慈光寺には伽藍の中心となる本堂をはじめ、北側には禅堂及び衆寮、南側には庫裏、東司・浴司、経蔵があり、山門から南北にのびる回廊は、本堂、庫裏、禅堂及び衆寮の土間として取り込まれるという造りになっています。

新潟県下でも回廊を残す曹洞宗寺院は稀であると同時に、最も整った七堂伽藍を持つ大変貴重な寺院です。

撮影者／新潟県電気工事工業組合 新津支部

株式会社デンコー 渡邊 正志 氏

表紙写真紹介

新潟県電気工事工業組合



目次

1. 電気使用安全月間運動	1
2. 電気保安功労者表彰・建災防表彰	3
3. 平成29年度高校生ものづくりコンテスト開催	4
4. 各支部だより	5
5. 各青年部だより	7
6. 組合員の変更	13
7. 電気工事士等の資格と従事できる工事範囲	14
8. 電気工事士免状をお持ちの方へ	15
9. 危険物取扱者試験（3月分）・消防設備士試験（3月分）	16
10. 組合の保険って?! 平成29年度 ～団体傷害保険 年度更新～	17
11. 新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金（募集期間延長）	18

【表紙写真募集】

- ・県電だより年間発行予定：1月1日、4月1日、7月1日、10月1日（年4回発行）
- ・写真の現物あるいはデジタルカメラで撮影したデータを、発行日の1ヶ月前までに下記までお送り下さい。

記

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通6番町1203 新潟県電気工事工業組合 TEL 025-229-4101

2K4K8K

Multi Series

4K・8K対応機器から受信設計まで

4K・8KはDXアンテナにご相談ください
何でもお手伝いします

2K4K8Kマルチシリーズ製品は

いままでの2K放送はもちろん、これからの4K・8K放送
どちらの放送も見ることができる製品です。

※2K・4K・8K放送(3224MHz)に対応した製品です。



情報伝送システム企業へ

DXアンテナ

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号
ホームページ <http://www.dxantenna.co.jp/>

〈カスタマーセンター〉

☎0120-941-542

新潟営業所

〒950-0822

TEL(025)276-2166(代)

新潟市東区新岡山2丁目1番14号

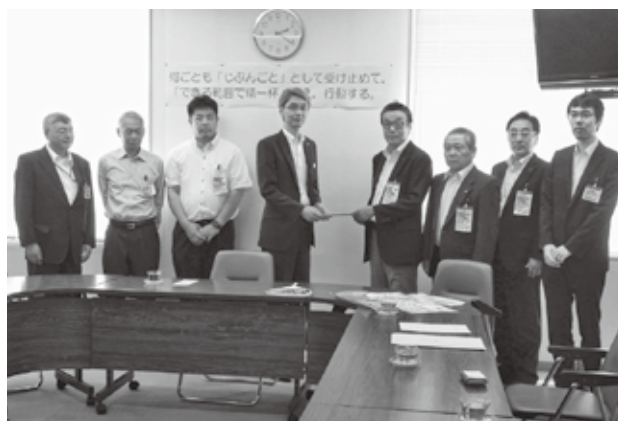
電気使用安全月間運動

今年の重点地域新津支部管内を電気安全啓発キャラバン隊が巡回 昨年度に引続き感震装置・避雷器取付推進運動を展開！

本年も8月1日から31日までの1ヶ月間、「電気使用安全月間（経済産業省主唱）」が全国で一斉に実施された。

本運動も本年で37年目を迎え、当工組では電気安全啓発キャラバン隊を編成して、県庁・NHK新潟放送局・東北電力㈱新潟支店等を訪問したほか、本年度の重点地域である新津支部管内を巡回して、地域社会に視点をのいた電気使用安全に関する啓発並びにPRを行った。

当工組では8月の電気使用安全月間運動の一環として、7月14日に平成29年度の電気使用安全啓発キャラバンの重点地域である新津支部管内で、県本部から小林理事長、横田副理事長並びに齊藤技術委員長、新津支部から渡邊支部長、小川副支部長（兼技術委員長）、並びに荒木副支部長、及び事務局3名の総勢9名でキャラバン隊を編成して、五泉市に伊藤市長、阿賀町に波田野副町長、新潟市秋葉区に小野副区長、並びに東北電力㈱新潟営業所に菅野所長をそれぞれ訪問し、本月間運動について趣意書を手渡しして協力を要請した。それぞれの訪問先では、夏場



東北電力㈱新潟営業所菅野所長に趣意書を手交

に多く感電事故が発生するとの説明に関心を示され、普段何気なく使っている電気の安全使用の重要性について、あらためて認識いただいた。

また、8月2日には小林理事長、吉田副理事長、横田副理事長、齊藤副理事長、並びに齊藤技術委員長、及び事務局の7名で、安全月間運動を後援いただいている新潟県庁に米山知事、NHK新潟放送局に矢野局長、東北電力㈱新潟支店に武田支店長を訪問して、それぞれ趣意書を手渡し、電気使用安全月間運動について理解と協力を要請した。

なお、新潟県庁では、高倉県議会議員（工組



小野新潟市秋葉区副区長に趣意書を手交

政治連盟相談役)に同席いただき、近年、地震災害が頻発しているなかで、地震災害時の火災発生のおよ半を占める通電火災を防止するため、業界をあげて感震装置の取付推進に取り組んでいる旨、小林理事長より米山知事に説明を行い、米山知事からはその必要性に理解を示された。

また、感震装置・避雷器取付推進運動も4年目を迎え積極的に展開し、重点地域の新津支部

管内で約15,000枚のチラシを配布して電気事故の未然防止を呼びかけるなど、多彩な行事を実施した。

一方、各支部でもそれぞれの地域の実情にあわせた支部独自の企画のもと、「一般家庭を主軸にした活動」を全面的に展開し、PRリーフレット、チラシ、うちわ等を一般需要家に配布し、電気の安全使用についてのPRにつとめた。



伊藤五泉市長に趣意書を手交



波田野阿賀町副町長に趣意書を手交



県本部キャラバン隊



NHK新潟放送局矢野局長に趣意書を手交



東北電力(株)新潟支店武田支店長に趣意書を手交



米山新潟県知事を表敬訪問

平成 29 年度

電気保安功労者表彰

9月7日(木) 午前11時より、仙台市ホテル白萩において、経済産業省 関東東北産業保安監督部 東北支部長の出席のもと「平成29年度電気保安功労者表彰式」が挙行され、電気保安の確保に顕著な功績のあった事業場及び個人を表彰した。

当工組より、電気工事業者の営業所の部で協立電業株式会社、並びに個人の部の電気工事士の部で株式会社梨本電機商会 梨本栄一氏、個人の部の電気保安関係永年勤続者の部で有限会社ひかり電工 齊藤淳氏が永年にわたり電気保安の確保に顕著な功績があったとして表彰された。

▼電気安全東北委員会委員長表彰

— 電気工事業者の
営業所の部 —



協立電業 株式会社
代表取締役
石川 和彦 氏
(佐渡支部)

▼電気安全東北委員会委員長表彰

— 個人の部の
電気工事士の部 —



株式会社 梨本電機商会
代表取締役
梨本 栄一 氏
(上越支部)

▼電気安全東北委員会委員長表彰

— 個人の部の電気保安関係
永年勤続者の部 —



有限会社 ひかり電工
代表取締役
齊藤 淳 氏
(新発田支部)

平成 29 年度

建 災 防 表 彰

7月27日午後1時30分より、ANA クラウン プラザホテル新潟において、第51回新潟県建設業労働災害防止大会が開催され、席上表彰式が挙行された。

当工組より、優良事業場の部で株式会社坂電工業、個人功績の部で山本三夫氏が各々永年にわたり事業場等の労働安全確保に顕著な功績があったとして表彰された。

また、職長の部で中川猛氏が永年にわたり事業場の安全衛生の向上に顕著な功績があったとして表彰された。

▼優良事業場賞



株式会社 坂電工業
代表取締役
坂爪 裕介 氏
(新津支部)

▼個人功績賞



山本冷電
山本 三夫 氏
(三条支部)

▼職 長 賞



株式会社 金井電設
営業工事課長
中川 猛 氏
(佐渡支部)

平成29年度 高校生ものづくりコンテスト開催

去る8月9日（水）、上越総合技術高校において「高校生ものづくりコンテスト 電気工事部門新潟県大会」が開催された。本大会は各工業高校で取り組んでいる「ものづくり」の学習効果の発表の場として、技術・技能を競い合う大会で、毎年度、県内工業高校の持ち回りで開催され、本年度で17回目を迎える。

本年度は新潟工業高校、新潟県央工業高校、長岡工業高校、柏崎工業高校、並びに上越総合技術高校の参加5校からそれぞれ2名、合計10名の選手が出場して、2時間10分の競技時間で課題に基づき、指定された作業板の上に屋内配線工事を施工して、その技術の優劣が競い合われた。

競技では選手全体に金属管曲げや平行配管に手こずる様子が見受けられ、競技時間内で作業が完了したのは出場選手10名のうち3名で、入賞者はこの3名が占めることとなった。作業のスピードと見栄え・正確さは、日頃の練習の賜であることが証明された結果となった。

なお、大会では新潟県電気工事工業組合上越支部技術委員3名が審査員を務め、採点基準に基づき厳正な審査が行われた。審査の結果、1

位には小林拓希選手（新潟工業高校2年）、2位には石田奏選手（上越総合技術高校2年）、3位には松井怜央選手（上越総合技術高校3年）が入賞し、1位の小林選手と2位の石田選手は、9月9日に長野県で行われる北信越大会に県選出代表として出場することとなった。

大会を振り返り、作業帽・作業手袋の未着用や、競技ブース内の整理整頓に努力を要する等のいくつかの課題が見受けられたが、それらにもまして、限られた競技スペースのなかで、夏休み返上で汗まみれで取り組んだ選手諸君の奮闘に、賛辞を贈りたい。

また、大会関係者・引率の教師の方々、大変ご苦労様でした。



ボックス取付



金属管曲げ



電線接続



競技の様相

村上支部

えちごせきかわ大したもん蛇まつり

ギネス認定世界一になったので一度は耳にしたことがあると思いますが、「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」について紹介いたします。

今年は、残暑厳しい8月27日（日）に開催されました。長さ82.8m、太さ1.2m、重さ2tのわらと竹で作られた大蛇を、関川村内外の有志がスタートの垂水の里から役場前まで担ぎ歩きます。大蛇が横たわり、くねくね歩く姿は圧巻の迫力です。

大蛇は大きな口を開け、今にも飲み込まれそうな感じがして、思わず声をあげてしまいそうになります。でも、どことなく優しい目をしています。また、うろこは、わらで作ったとは思われないような質感があります。

長さ82.8mもある大蛇は、54本の胴体と一つの頭をつなぎ合わせて出来ており、関川村にある54集落が、それぞれ2月頃から準備をして一つの胴体を作り、それをつなぎ合わせて完成するという、まさしく村民一丸となった大イベントです。

大蛇の長さは、死者・行方不明者34名の大惨事となった、昭和42年8月28日の羽越大水害の記憶を忘れることなく次代へ引き継ぐため、82.8mになったということです。

羽越大水害から50年目の今年5月27日(土)

には、大水害の被害を再認識するとともに、想定最大規模の浸水区域にもとづき、水防機関の士気の高揚と水防技術の向上、水防防災意識社会の再構築を目的に、「荒川総合水防演習」が開催されました。当支部もライフライン復旧で、東北電力(株)村上営業所と合同で演習に参加致しました。

「大したもん蛇まつり」も昭和63年8月の第1回目から今年で第30回目となり、大蛇も今年作られた9代目になりました。通常お祭りが終わると胴体は引き離して各集落で保存しますが、5代目は大石ダムで展示、6代目はさいたま市へ嫁ぎ、7代目は村のど〜むで展示されています。

前夜祭の26日（土）は花火大会と盆踊り大会、当日の27日（日）は大蛇パレードと福まきと、お祭り一色の2日間です。村民あげてのお祭りはなかなかありませんが、「大したもん蛇まつり」で関川村が一つにまとまって、強い絆で結ばれているのだと実感し、感動しました。来年は、是非担ぐ側に回りたいと思います。

関川村には4つの温泉があり、春・夏・秋・冬と四季それぞれに自然を満喫できて、おいしい食べ物があり、人情豊かな人々に出会える場所です。皆様のお出でを、心からお持ちしております。



とぐろを巻く大蛇（関川村役場提供）



荒川総合水防演習

燕 支 部

弥彦村商工会 納涼まつり に想うこと

恒例の、弥彦村商工会主催の納涼まつりが、今年も8月19日(土)弥彦のヤホール周辺において盛大に開催されました。納涼まつりは、昭和56年から37年間続いており、年に一度、地域の活性化と村民への日頃のご愛顧に感謝して開催されます。

まつり開催会場内の仮設照明の配線工事は、県電工組燕支部組合員の地元弥彦の3社がボランティアで協力して施工します。

配線工事を終え照明が点灯すると、大勢のお客様を迎え入れるために、出店の準備をおこないます。準備は商工会に設けられた、総務・観光・商業・建設・工業等のそれぞれの、部会ごとで行います。



弥彦村納涼まつり

開催当日は、時折弥彦のお山が雲に覆われて、何やらあやしい空模様となりました。しかしながら、そこはご当地弥彦の守り神である「おやひこ様」のご加護のたまもの、雲が切れて雨の心配はどこえやら、晴れ間ものぞいてきました。会場には、弥彦名物のイカメンチ・枝豆のやひこ娘・焼きそば・越後もちブタ焼肉・お強飯等、

多くの食材が揃った飲食ブースが並びます。

子供たちには子供抽選会、ゲームコーナー、熱帯魚すくいコーナー等、楽しい催し物が用意されます。また、地元弥彦の芸妓連、「弥彦よさこい添弥」等の舞台踊りが花を添えます。



竹灯り

まつりの最後をかざる大抽選会では、当選番号がコールされるたびに歓声やため息があちこちから聞こえ、1等の抽選が行われた際には最も盛り上がりを見せました。

まつりが終わり、朝早くから準備した仮設照明配線、イベントブースの仮設テント、備品等を撤去します。今年も地域住民や、夏休みで弥彦観光に訪れて宿泊された多数の御家族連れのお客様方から、大変に喜ばれて無事故で終えることができました。

昨年は弥彦村役場のESCOの事業にも、地元の県電工組燕支部の3社共同で受注して、無事に工事を完成して、行政、地域、町内会から喜ばれています。これからも、地元地域に寄り添う工事店として色々な催し等に参加し、協力をしてまいりたいと心新たに感じています。

県青年部

平成29年度 移動理事会

県青年部(齊藤卓也会長)は、9月8日に佐渡しいざき温泉ホテルニュー桂にて移動理事会、合同委員会を開催し、親会の吉田副理事長、県青年部理事・監事・顧問25名、事務局1名の計27名が出席しました。移動理事会では、議長に坂上和氏(村上支部)を選出し審議を行い、移動理事会に続いて各委員会が開催されました。

各議案については下記のとおりです。



移動理事会

〔移動理事会議案〕

第1号議案 収支中間報告について

〔交流・情報委員会議案〕

- (1) 青年部支部間交流親善スポーツ大会 (in 小千谷・十日町) の反省と次回 (in 新潟) へ向けて
- (2) 平成29年度事業の具体的推進について
他

〔経営・技術委員会議案〕

- (1) 平成29年度事業の具体的推進について



村田講師

また移動理事会・合同委員会終了後、勉強会「次世代経営者の安全教育(KYT)」を開催しました。講師にインストラクター専門部会の村田靖部会長においでいただきご指導いただきました。

終了後は佐渡支部青年部も加わり懇親会を開催し大いに交流を深めました。



勉強会



勉強会

県青年部

青年部支部間交流親善ソフトドッジボール大会を開催 各支部青年部会員116名が集結！ 新潟支部青年部チームが優勝！

6月24日（土）に恒例の青年部支部間交流親善スポーツ大会が小千谷市の「小千谷市総合体育館」にて開催されました。第12回目となる今年度は小千谷支部と十日町支部の青年部による共催で行われました。平成18年の村上大会に始まり今年、全支部での開催を達成しました。

今回の参加者は県下全13支部から116名の青年部会員が集結しました。開会式では、県青年部の齊藤会長、地元小千谷支部の山本支部長よりご挨拶をいただき、昨年度の魚沼大会で優勝した新津支部チームよりトロフィーが返還されました。予選は10チーム（村上・小千谷、燕・佐渡は合同チーム）が3ブロックに分かれて行われ、上位1～6位のチームが決勝トーナメントへ進み、決勝は昨年と同じ新潟支部チームと新津支部チームの対戦となりました。今回リベンジに燃える新潟支部チーム、連覇を目指す新津支部チーム、レクリエーションといえど、両チームとも優勝を狙って挑んでいることがよく分かるピリピリムードが漂う真剣勝負の試合となっていました。

結果は新潟支部チーム念願の優勝を果たしました。また、3位は、三条支部チームと小千谷・十日町合同チームでした。例年、怪我の懸念などから話し合いにより3位決定戦は行われなことが多いたのですが、今年は両チームの希望により1セット限定で行われました。結果は勝敗つかず引き分けとなりました。小千谷・十日町合同チームは大会運営と試合とフル稼働お疲れ様でした。

熱戦の後は、十日町支部管内のニュー・グリーンピア津南に場所を移して会員交流会が開催され、100名が参加しました。途中、表彰式が行われ、優勝した新潟支部チームにトロフィーが授与されました。また恒例の次回開催地を決定する余興も行われました。次回開催は新潟支部です！

新潟県の青年部会員が一堂に会するこの行事で、今年も多く仲間と交流を深め、大いに盛り上がりました。次回の熱戦が早くも期待されます。



優勝 新潟支部



準優勝 新津支部



3位 三条支部チームと小千谷・十日町合同チーム



変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／監視制御システム／
太陽光発電用パワーコンディショナ／高周波電源／溶接機／切断機／ロボット

DAIHEN 株式会社 **ダイヘン**

本 社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212

東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942

<http://www.daihen.co.jp/>

新潟支部青年部

新潟まつり『民謡流し』に参加

新潟支部青年部では、親睦事業の一大イベントとして新潟まつりの「民謡流し」に参加いたしました。平成26年に青年部の事業として復活してから早くも4回目の参加になります。

例年は古町の榎谷小路で踊っていたのですが、今年は初めて萬代橋での参加が決まり青年部一同気合が入りました。しかし、一番目立つ場所でもあるため、隊列を乱さないように一人一人場所を指定し、人目につく通行側や最前列と最後尾は青年部を配置するなど様々な工夫を行い、本番が始まる前には組合の会議室で全体練習も行いました。練習の甲斐もあって本番では乱れることもなく、他の団体の掛け声に合わせてたりしながら、楽しく1時間半踊り続けることができました。

また、今年は万燈も新しく作り直しました。今までの万燈は、祭り当日に組立て・解体が必要で、時間的にも体力的にも厳しいところがありました。その点を改善するために、新しい万燈はスムーズに運搬できるようトラックに積み込める大きさに変更し、電気工事組合の看板は目

立つように設計されました。そして、万燈の色は目立つように黄色にし、子供たちにも興味をもってもらうためキャラクターのイラストも正面に入れました。

万燈制作の作業も平日の業務が終わったあと忙しい中皆さんに集まっていただき、5日間かけて取り組みました。ときには夜9時過ぎまでかかることもありました。そんな大変だった制作期間も親睦委員長・副委員長をはじめ、青年部全体で協力し合いながら乗り越え、見事にすばらしい万燈が完成いたしました！

我々新潟支部青年部も再来年には10名の会員が卒業する予定です。これからは次の世代が青年部を盛り上げ引っ張っていかねばなりません。その第一歩として、今回の民謡流しは若手が中心となり事業に取り組み、青年部の団結力をさらに深める一事業になったのではないかと思います。

ご参加いただきました組合員・賛助会員・県本部の皆様、ありがとうございました。



村上支部青年部

支部活動報告

8月6日(日)村上支部青年部事業計画の1つであります「業界PR活動」を部員4名とその子供達6名の参加で行いました。

毎年恒例となりましたこの活動は、感電事故の発生率の高いとされる8月の「電気安全使用月間」中に市民の皆様にはチラシ・うちわを配布し、電気を安心して安全に使用できるよう啓蒙し、村上支部青年部をPRする事を目的としています。

当日は猛暑の中、子供達が大活躍してくれました。買い物客の皆様は、足を止め小さな手で渡される袋を手にも思わず微笑んでいました。子供達の力は凄いです。お陰様で短時間で活動が終わりました。

また、5月20日には、青年部で「お城山環境

整備ボランティア活動」に参加し参道の整備を行い、その後東北電力(株)村上営業所構内にて「村安協主催のバーベキュー大会」にも参加しました。村上地区電力関係者40名程でワイワイガヤガヤ楽しいひと時でした。

青年部員はもっぱら焼く係でしたが、色々な方とお話が出来る有意義な時間を過ごすことが出来ました。汗をかいた後のビールは最高ですね!

近頃、東北電力(株)村上営業所との繋がりも前ほど薄れている中で、当青年部では毎年「電力青年部との親睦会」を開催しております。

東北電力(株)村上営業所からは青年部?かな?と思われる方も参加しておりますが、やはり顔を見て話をし、情報を共有出来る事は確かに価値があると思います。

毎年開催しているおかげで信頼関係も生まれています。この先も続けて行きたいと思っております。

村上支部青年部員も年々卒業者が増え、新規加入者を増やす事が急務と考えております。そのためにも、縦の繋がり横の繋がりをしっかりし、魅力ある青年部を作ることが大事と思われます。



新発田支部青年部

サマーフェスティバル2017高所作業車乗車体験

新発田支部青年部では、7月29日（土）新発田市メインストリート商店街振興組合主催のサマーフェスティバル2017で、高所作業車乗車体験を行いました。

このイベントには、去年に続き2回目の参加でしたが、天候にも恵まれ、1時間待ちの行列が出来るほどの大盛況ぶりでした。

また、開催時間が17時から21時20分と夜間のため、見慣れた昼間の景色とはまた違った、外灯の灯った町並を上空から楽しめ、一時でも夜風に当たることで暑さも和らぎ、子どもから大人までたくさんの方々に喜んでいただくことが出来ました。

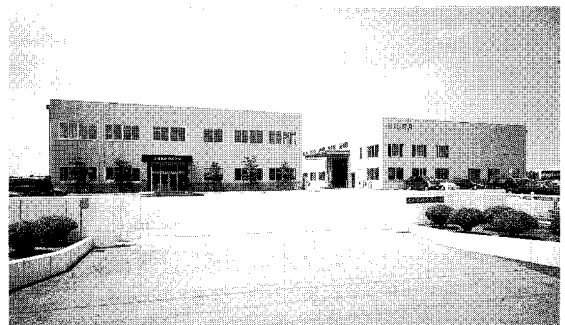
参加した我々も、みなさんの笑顔がたくさん

見ることが出来、充実した楽しい時間を過ごせました。

これからもこのようなイベントに参加しつつ、地域に根差したみなさんに喜んでいただける電気工事店及び電気工事工業組合を目指していききたいと思います。



先進技術による 配電盤と電気工事



東港工場



三浦電機株式会社

代表取締役 小名 隆一

本社 新潟市東区錦町1-18 TEL (025) 274-0381
 FAX (025) 274-0385
 柏崎営業所 柏崎市三和町3-40 TEL (0257) 24-3739
 東港工場 新潟市北区島見町3399-10 TEL (025) 255-4201

組合員の変更

平成 28 年 7 月～ 9 月組合受付分

支 部	事 業 所	変更箇所	変 更 前	変 更 後
新 潟	コープエンジニアリング(株)	代表者	関 則 夫	須 田 勝 夫
新発田	(株)ミツル電工	代表者	中 村 充	中 村 寛 之
新 津	さかい電気店	代表者	堺 正 典	堺 啓 介
燕	(有)河内電業舎	代表者	大 岩 勉	大 岩 伸 行
長 岡	シライ電設(株)	代表者	白 井 信 治	木 村 達 也
小千谷	(株)C H高野	代表者	高 野 喜 彦	高 野 喜 嗣
		住 所	947-0003 小千谷市大字蕨生丙681	947-0021 小千谷市本町1-5-19
	(有)丸山デンキ商会	住 所	長岡市東川口1979-238	長岡市東川口1979-283 ※訂正
柏 崎	電幸社	F A X	0257-24-9144	0257-37-2194
上 越	(有)司電業	住 所	941-0068 糸魚川市本町11-10	941-0054 糸魚川市京ヶ峰2-15-5
	(株)武藤商会	代表者	武 藤 一 雄	武 藤 克 男
	松村電気商会	住 所	上越市南本町2-6-37	上越市南本町2-9-44
佐 渡	(有)昭和商会	代表者	村 川 菊 江	富 永 康 雄

HEMS対応住宅分電盤

**スマートコスモ®が
おすすめしやすい
価格で新登場!!**



スマートコスモ®

AiSEG®(別売)

HEMS対応住宅分電盤
スマートコスモ AiSEG連携型
BHN8520ZJ
希望小売価格111,100円(税抜)

「AiSEG」および「スマートコスモ」は、パナソニックグループの登録商標です。

©お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 新潟電材営業所
〒950-2031 新潟県新潟市西区流通センター1丁目1番地3号 (025)260-7711

Wonders!
by Panasonic

Panasonic
Homes & Living

●電気工事士等の資格と従事できる工事範囲●



**第二種電気工事士免状を取得しただけでは、
自家用電気工作物 最大電力 500kW 未満の
需要設備の工事はできません。**



企業繁栄と

= 豊かなセカンドライフへの橋渡し =

東北七県電気工事業に従事する方々の
よりよい福祉の向上を目指す。

東北七県電気工事業厚生年金基金

理事長 小林 功

〒984-0074 宮城県仙台市若林区東七番丁 157 番地

TEL 022-221-4415 FAX 022-224-6843

■ 第一種電気工事士免状をお持ちの方へ 第一種電気工事士定期講習のお知らせ

新潟県電気工事工業組合担当による第一種電気工事士定期講習を下記により開催します。

新潟県電気工事工業組合が所属する『(一財)電気工事技術講習センター』にご登録していただいている方につきましては、受講時期に合わせてご自宅へ「講習申込書」と「会場一覧表」が郵送されます。ご登録いただいていない方にはご案内がいきませんので必要な方は当団体に登録をお願いいたします。

開催日	会場
平成29年12月13日(水)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室
平成30年2月2日(金)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室

【問い合わせ先】 新潟県電気工事工業組合

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通6-1203 TEL 025-229-1587

■ 第二種電気工事士免状をお持ちの方へ 認定電気工事従事者取得のご案内

【認定電気工事従事者】認定証の交付を受けるには 経済産業局長に申請しなくてはなりません。

■申請条件：① 第一種電気工事士試験合格者

② 第二種電気工事士免状取得後、3年以上の実務経験を有する者 または (財)電気工事技術講習センターが行う認定電気工事従事者認定講習の課程を修了した者

③ 電気主任技術者免状取得後、電気工作物の工事、維持もしくは運用に関する実務経験が3年以上ある者

■申請場所：申請者の住所を管轄する 経済産業省 産業保安監督部

新潟県に現住所のある方は ⇒ 関東東北産業保安監督部電力安全課

〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第2合同庁舎 TEL：022-221-4948

認定講習のお知らせ 平成30年3月5日(月) 開催決定!

認定電気工事従事者は第二種電気工事士免状取得後3年以上の実務経験があれば、その実務経験の証明を添えて申請することで資格を取得できます。しかし、

3年の実務経験がなくとも『認定講習』を受講し、受講修了証等を添えて申請すれば
認定電気工事従事者の 資格を取得できます。

認定電気工事従事者認定講習は、毎年新潟県で開催するとは限りません。平成29年度下期に新潟で開催が決定しました。是非この機会に講習会を受講して資格取得・従事できる工事の範囲を広げて下さい。

※ 11月1日申込開始 受講希望の方は、

・講習開催HP → <http://www.eei.or.jp/approval/>
よりお申し込みください。



・ご不明な点は新潟県電気工事工業組合 講習担当 TEL：025-229-1587 まで

危険物取扱者試験・消防設備士試験日程

～ あなたの未来に活かせる資格を！！ ～

あなたの可能性は無限大!!

インターネット申請OK!

資格試験で未来をつかもう!

社会が求める国家資格

危険物取扱者

化学工場 石油タンク ガソリンスタンド タンクローリー

消防設備士

警報設備 消火器 屋内消火栓 スプリンクラー設備

お問い合わせは
各道府県支部へ
東京都の場合は中央試験センターへ

(一財)消防試験研究センター
<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

●危険物取扱者試験

平成30年 3月 3日(土)

受付期間(書面)
1月10日(水)～1月24日(水)

試験種類
甲種・乙種第1～6類・丙種

受験地
新潟市・長岡市・上越市

●消防設備士試験

平成30年 3月18日(日)

受付期間(書面)
1月24日(水)～2月 7日(水)

試験種類
甲種第1～5類(特類を除く)
乙種第1～7類

受験地
新潟市・長岡市・上越市

(一財)消防試験研究センター 新潟県支部

〒950-0965 新潟市中央区新光町10-3 技術士センタービルⅡ7階703号

TEL 025-285-7774 FAX 025-211-7011 <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

※受験願書、免状の書換え申請書は、当センター支部及び県内の消防署で配布しています。
※年間の日程等については、上記にお問い合わせください。

組合の保険って??

～ Donna★Konna ～

平成 29 年度 ～ 団体傷害保険 年度更新～

「24時間補償用」コース & 「就業中のみ補償用」コース

保険期間： 平成 29 年 11 月 25 日午後 4 時から
平成 30 年 11 月 25 日午後 4 時まで 1 年間
(※社長、役員の皆様は、「24 時間補償用」コースになります。)

こんなときにお役にたちます！！

傷害事故



***詳細は、お手元に届きましたパンフレットでご確認下さい。**

<取扱代理店> 新潟県電気工事工業組合
新潟市中央区上大川前通六番町 1203 TEL 025-229-4101

<引受保険会社> 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
新潟支店 法人マーケット開発支社
新潟市中央区万代 1-4-33 TEL 025-244-5140

家庭用太陽光発電システム設置事業者の 販売促進の取り組み経費を助成します

事業計画書・交付申請書提出期限を、平成29年11月30日(必着)まで延長しました。

～平成29年度新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金の募集～

【事業の目的】

新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金は、

- I. 家庭用太陽光発電システム(以下、「システム」)の設置工事を元請けとして行う事業者で、平成29年度のシステム設置件数が平成28年度のシステム設置件数を上回る事業者
- II. 上記Iの補助事業に取り組む事業者で、新たな販売促進活動(新規又は平成28年度の取り組みの拡充)によりシステムの導入促進を図る事業者【販売促進活動には、太陽光発電に付随した蓄電池、エネルギーマネジメントシステム、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)等も含む】

に対して補助金を交付し、システム導入を促進し、県内の再生可能エネルギーの導入拡大を図ることを目的としています。

I. システムの設置に係る補助

【補助の内容】

補助対象事業者	補助の対象となる事業者は、新潟県内に事業所 ^{*1} が存在し、元請け ^{*2} として太陽光発電システムを設置する事業者となります。
事業計画書の作成	補助希望事業者は太陽光発電システムの販売を促進させる取り組み(販売価格低減、アフターサービス、販売促進等)、及び平成28年度元請け設置件数 ^{*3} 、H29年度元請け設置予定件数 ^{*4} を記した事業計画書を作成して提出してください。
事業計画書提出期間	平成29年4月25日～平成29年11月30日(必着)
事業計画の公表	提出された事業計画の基本情報を公表し、広く県民に周知します。
補助の要件	次の要件を全て満たす場合、補助金を交付します。 ①平成29年度の元請け設置件数が3件以上 ②平成29年度の元請け設置件数が、平成28年度の元請け設置件数を超えた場合
補助金申請の受付期間	平成29年4月25日～平成30年3月9日(必着) 平成28年度の元請け設置実績件数を超えた時から、順次申請できます。 但し、1事業所あたり補助上限件数は10件とします。
補助額	補助対象となるシステムを設置した地域により、 ・平野部 ^{*5} :@2万円/1kW(豪雪地帯対策特別措置法で豪雪地帯に指定されている市町村) ・山間部 ^{*6} :@2.5万円/1kW(豪雪地帯対策特別措置法で特別豪雪地帯に指定されている市町村)で、算出します。
補助件数	全体で約152件補助予定(予算が無くなり次第終了します。)

※1)新潟県内に支店等複数の事業所がある場合は事業所単位での申請でも構いませんが、その事業所の代表者の名前で施主と契約する場合があります。また、新潟県内に事業所があれば、本社は県外でも構いません。

※2)「元請け」とは、太陽光発電システムを設置する施主と直接契約をすることです。販売店等が契約したシステムを請負で設置する場合は対象となりません。

※3)平成28年度元請け設置件数は、平成28年4月1日～平成29年3月13日の間に電力受給を開始した10kW未満の元請け設置件数とする。(平成29年3月14日～平成29年3月31日の間に電力受給を開始した10kW未満の元請け設置件数は除く。)

※4)平成29年度元請け設置予定件数は、平成29年4月1日以降に電力受給を開始する10kW未満の元請け設置予定件数とする。

※5)「平野部」とは、豪雪地帯対策特別措置法(昭和37年4月5日法律第73号)において豪雪地帯に指定を受けている県内市町村で、具体的には、新潟市、新発田市、見附市、燕市、阿賀野市、佐渡市、聖籠町、弥彦村、田上町、出雲崎町、刈羽村、粟島浦村となります。

※6)「山間部」とは、豪雪地帯対策特別措置法(昭和37年4月5日法律第73号)において特別豪雪地帯に指定を受けている県内市町村で、具体的には、長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、加茂市、十日町市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、阿賀町、湯沢町、津南町、関川村となります。

Ⅱ. 販売促進活動に係る補助

【補助の内容】

補助対象事業者	補助の対象となる事業者は、前記Ⅰ. システムの設置に係る補助事業に取り組む事業者で、新たな販売促進活動（新規又は平成28年度の取り組みの拡充）によりシステムの導入促進を図る事業者となります。【販売促進活動には、太陽光発電に付随した蓄電池、エネルギーマネジメントシステム、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）等も含む】
補助対象経費	システムの導入促進を図るための新たな販売促進活動に要する経費のうち、会場借上費、会場設営費、広告宣伝費、通信運搬費、展示品等輸送費 ※補助対象経費は、消費税抜き金額であること。
交付申請書の作成	補助希望事業者は太陽光発電販売促進活動の概要、経費の内訳、補助金交付申請額等を記した補助金交付申請書（兼事業計画書）※1を作成して提出してください。
交付申請書提出期間	平成29年4月25日～平成29年11月30日（必着）
補助の要件	次の要件を全て満たす場合、補助金を交付します。 ①前記Ⅰ. システムの設置に係る補助事業に取り組む事業者であること。 ②補助対象となる新たな販売促進活動（新規又は平成28年度の取り組みの拡充）の実施日、請求及び支払日が補助金交付決定日以降であること。※2
補助金申請の受付期間	補助金交付決定日以降～平成30年3月9日（必着） 事業計画に基づく新たな販売促進活動が終了し、支払いが完了した時点から申請できます。
補助額	①今年度に新たに組み込む販売促進活動に要する経費の2分の1以内（1,000円未満の端数は切り捨て）。 ②1事業者あたりの補助金交付申請額の上限は30万円とし、補助金交付決定後の補助金申請額は補助金交付決定額を上限とします。
補助件数	約15事業者補助予定（予算が無くなり次第終了します。）

※1）Ⅰ. システムの設置に係る事業計画書も事前又は同時に提出していること。

※2）補助金交付決定日前に実施（支払い）した新たな販売促進活動は補助対象とはなりません。

※詳細は下記補助金専用ホームページをご参照ください。

【お問い合わせ先】

新潟県電気工事工業組合 太陽光補助金係

新潟市中央区上大川前通6番町1203 電話：025-229-4101 FAX：025-223-7321

E-Mail：ndkk@dkkni.or.jp

補助金専用ホームページ：<http://www.chuokai-niigata.or.jp/ndkk/solar-hojo/>

（新潟県電気工事工業組合HPからリンクあり）

きれいな電波で豊かなくらし。

10月1日から10月31日まで、**受信環境クリーン月間**です。

信越受信環境クリーン協議会では、テレビやラジオをきれいな画面や音声でお楽しみいただけるよう受信障害に関するご相談を受け付けています。

テレビやラジオの受信障害でお困りの方は、お気軽にお問い合わせください。

<問合せ先> 信越受信環境クリーン協議会事務局 TEL 026-234-9991 FAX 026-234-9999



最低賃金、確認した？

新潟県 最低賃金 が改定されました。

平成29年
10月1日から

〈時間額〉

778円

25円
UP

雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。

最低賃金に関する特設サイト
<http://www.saiteichingin.info/>
WEBで確認！  



最低賃金に関するお問い合わせは新潟労働局または最寄りの労働基準監督署へ
新潟労働局ホームページアドレス
<http://niigata-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>



編集発行：新潟県電気工事工業組合

〒 951-8068

新潟市中央区上大川前通6番町1203番地

<管理部門> TEL 025 (229) 4101

<資材部門> TEL 025 (229) 1586

印 刷：株式会社 大創

気のゆるみ

心のゆるみが

事故の元

〈安全標語〉 柏崎支部 株式会社 内山雅樹

新潟県電気工事工業組合